資料 7

改訂版第3章に係る論点

①認証・登録の範囲

資料 8

② 環境経営の捉え方

資料 9-1

資料 9-2

資料 7

改訂版第３章 改訂案

全体の評価と見直し（Act）

14. 代表者による全体の評価と見直し・指示
環境経営全体の取組状況及びその有効性を評価し、必要な指示を実施

取組状況の確認及び評価（Check）

13. 取組状況の確認並びに問題の是正及び予防
取組状況の確認、有効性の評価及び原因分析。必要に応じて改善案を作成

計画の策定（Plan）

1. 取組の対象組織・活動の明確化
原則として全組織・全活動を対象

2. 代表者による経営における課題とチャンスの明確化
代表者による経営における課題とチャンスの明確化

3. 環境経営方針の策定
企業理念、事業方針を踏まえた環境経営方針の策定

4. 環境関連法規等の取りまとめ
環境関連法規の整理・年次見直し・アクションの明確化

5. 環境への負荷~~と環境への取組状況~~の把握及び評価
自己チェックの手引きをもとに負荷及び原因を把握

~~5. 経営に資する環境への取組の有効性の評価~~
~~環境経営の取組内容/活動の本業における有効性を整理・評価~~

6. 環境経営目標及び環境~~活動~~経営計画の策定
具体的な環境経営目標及び環境経営活動計画の策定

計画の実施（Do）

12. 環境関連文書及び記録の作成・管理

11. 環境上の緊急事態への準備及び対応

10. 実施及び運用
環境経営目標及び計画達成のための必要な取組の実施

7. 実施体制の構築

8. 教育・訓練の実施
環境経営の適切な実行を目的とした教育・訓練の実施

9. 環境コミュニケーションの実施
内部・外部（環境経営レポート）コミュニケーション